

新型コロナウイルス感染症対策関連事業 評価シート

1. 事業名	避難所等感染症対策（高齢者・乳幼児等の分離部屋エアコン空調設置）事業				
2. 担当部署	教育部	担当課等	生涯学習課		
3. 事業の概要	指定避難所とされる公民館等の多くは、暖房設備はあるものの、冷房設備が無い状況がある。特に高齢者や乳幼児等に対し、夏場の熱中症対策及び新型コロナウイルス感染症対策として室内における空調環境を整えるため、施設の和室等へエアコンを設置することで感染リスク軽減を図るもの。				
4. 事業の目的	災害等による避難所を利用する避難者には高齢者・乳幼児等が含まれており、新型コロナウイルス感染防止のため、施設の一部を分離スペースとして取り扱うにあたり、和室等にエアコンを設置し、避難生活に伴う感染症対策の徹底を図るもの。				
5. 事業対象	市民・施設利用者・避難者				
6. 年度末状態	年度内完了				
7. 事業費	9,592千円	執行額	9,592千円	執行率	100.00%
8. 事業評価	効果があった				
9. 事業評価理由	新型コロナウイルス対策とともに、高齢者・乳幼児など避難者の負担軽減を図るなど、利用者のサービス向上に繋がる環境となった。 対象施設：登米総合体育館、東郷公民館、米山公民館、南方定住促進センター、迫公民館、新田公民館、登米公民館、中津山公民館、津山公民館				
10. 事業課題	—				
11. 課題の要因	—				
12. 令和3年度の方角	事業終了				